



令和6年度  
岩手県立沼宮内高等学校  
第2回 学校運営協議会議事録

- 1 日 時 令和6年11月22日(金) 14:35~16:45
- 2 場 所 沼宮内高等学校 会議室
- 3 出席者 15名 (当日欠席4名 松本剛委員、三浦雄太委員、  
宮田京平委員、岩館 こずえ委員)

4 議 事

(3) 学校概況報告

① 行事、部活動等報告 (副校長)

- ・(藤原委員) リーフレットやポスターの活用について、町内の反応はあるのか？

(回答:副校長) 担当の中崎さんに声が届いているようだ。良い反応が多いよう。

(回答:校長) 中学校訪問の際には中学校長より「いいですね」、とおほめの言葉をたくさんいただいた。

- ・(みらい創造課 田村さん) 3 ページ記載の「沼高祭・岩手町産業まつり共催」を「沼高祭・岩手町産業まつり合同開催」にしてほしい。

② 中間反省 (各分掌)

- ・(校長より) 中学生一日体験入学について、中学校の日程を考慮し、部活動紹介については全体会場でのデモンストレーションなどを考えている。

- ・(三田地委員) 10月の秋祭りへの生徒参加に感謝したい。中学生一日体験入学時の部活動見学や参加

について、ホッケー部に関しては普段から交流していることから、改めて設定することに効果があるかどうか疑問である。

### ③ 学校評価（副校長）

（質疑なし）

### （４）次年度に向けての意見交換 ～ワークショップ形式（４班）～

ルール： できない理由を探さない、当事者意識を持つ、相手の意見を否定しない

#### ① 沼高を選ぶ理由は何ですか

・ホッケー・人間関係・支援（補助）・通学しやすい

#### ② 沼高を選ばない理由は何ですか

・都会（盛岡）への憧れ・進学したい・イメージ・部活の選択肢・新しい人間関係

#### ③ 理想の沼高

・生徒が主役・自由な校風・生徒の満足度が高い・進路選択の多様さ

#### ④ 現実にする方法

A 班 ・自己肯定感を育む指導・やれること一つ一つに全力を注ぐ

B 班 ・生徒がやりたいことをやれる環境整備・自己決定権を生徒に与える・大人の思い切り・  
先生の“こうあるべき”をなくす

C 班 ・SNSなどの発信を増やす・多様な生徒の活動・生徒が何を求めているかを把握・大人の協力

D 班 ・生徒をほめる・自己肯定感・インパクト（制服、校則をなくす、校名変更）・  
地元の資源を使う・生徒の思いを受け止める

### （５）学校運営協議会開催計画について

第 3 回 2 月 27 日（木） o r 28 日（金）

## 5 閉 会